

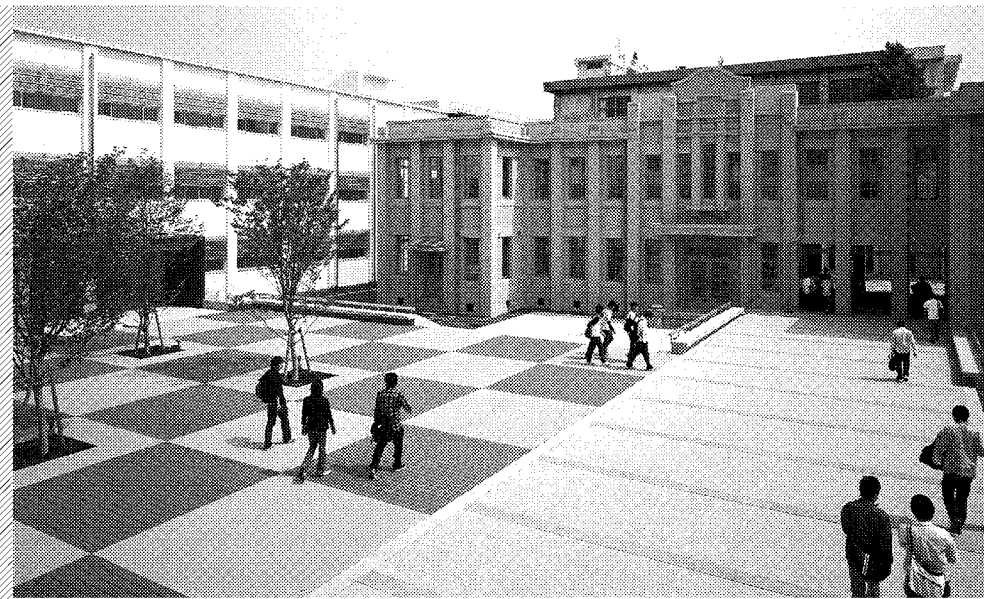
地域社会の発展と
国際的な産学連携に挑む 九州工業大学



九州工業大学
松永守央 学長

—開学100年を迎えた。

「過去100年間本学は、わが国や地域発展に貢献してきた。また国立の工業学校として工業界の中核人材を多数輩出してきたと自負している。これからの数十年、また100年も若い人が未来を握ることができるような教育を続けなくてはならない。」



戸畑キャンパス内にある学生支援プラザ

ている大学の7位、「エ」学後に生徒を伸ばしていく「大学」の10位、「教育力が高い大学」の17位と、いずれも高位にランキングされている。これは産業界で、そして世界で活躍できる人材を育むことを目的にこれまでも注力してきた三つの力「創造力」「人間力」「協働力」が結果として結実した結果にほかならない。

九工大の前身である明治門学校は、安川電機創業者の実業家、安川敬一郎が、国家によって得た利益は国家のために使うべきであるとの信念から、炭鉱業で得た巨額の私財を投じて1909年（明治42）に開校した。

その後数度の変遷を経て49年（昭和24）に九工大となり、現在まで多くの研究者や技術者を輩出し続けている。

現在は工学部（戸畑キャンパス、情報学部飯塚キャンパス）のほか、大学院生命体工学研究科（若松キャンパス）を持つ。特徴の一つが就職実績だ。2011年3月卒業生修了者の就職率は99.95・9%、大学院99.95・9%という極めて高い実績を誇っている。また11年度の学校基本調査によると、全国の大学のうち、産

西日本を代表する工学系総合大学である九州工業大学（九工大）は、2009年5月に創立100周年を迎えた。開学以来の理念である「技術に堪能なる士君子」の養成を一世紀以上にわたり続け、わが国のモノづくりに産業を支え続けた。その精神は国内に限らず、海外でも高い評価を勝ち得ている。これまでの100年でも、そしてこれからの100年でも九工大は変わることなく、モノづくりに人材の育成にまい進し続ける。

極めて高い就職率

はならない。『技術世襲』なる「君子」をこれに用ゐるも教育理念に、人材の養成力を見なく

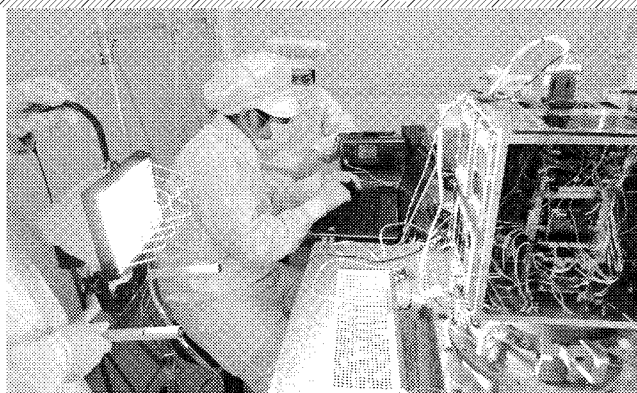
——福岡工業学校と連携協定を結びました。

「同じ福岡県内にありながら、工業学校2校に金型工育機能力があるにもかかわらず、これまで連携し来なかった。今、日本金型産業は危機的状況にある。韓国は日本企業と並べ、コスト競争が激しい。競争力を失いつつある間に、地方のあな」の先を行かなくてはならぬ。」

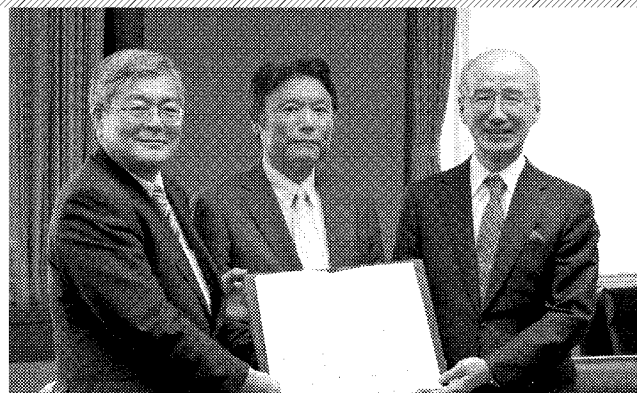
中小企業は韓国メーカーから技術を盗んでくてもいい。県を巻き込んで人を育て、技術を育てる。そのためには単一の



両校共同のコンポストプラント(右)と、マレーシアスーパーサテライトキャンパス建設予定地(左)



学生たちの手作りの衛星が打ち上げられた
(モデルを製作する学生たち)



福岡工業大学と連携協定を結ぶ松永学長(左)と
小川洋福岡県知事(中央)、下村輝夫福岡工業大学長

TOPICS

金型の 人材育成を

九州工業大学と福岡工業大学は5月1日付で、金型技術に関して連携協定を結んだ。製造技術の創成や人材育成に取り組み、地域産業へ技術を普及するが狙い。

地域産業支援のために金型産業センターを設置している大学は、全国にも校しかない。こ

のうちの2校が九州工大福工大。特に九州工大「先端金型センター」は自動車産業が集積する九州の中心産業の人材育成や技術開拓に貢献している。両校の連携により、九州の金型産業がさらにレベルアップするとは間違いない。

金型技術を開設して連携協
業大学は5月1日に提携協
定を結んだ。製造技術の
創成や、材育成に取り組
み、地域産業へ技術を普
及するの狙い。

地域・金型産業支援の
ために創関係センター
を設置している大学は、
全国に枚数少ない。こ

らに聞いている。特に入
部九州の中小企業の人
育成や技術開に貢献
している。両校の連携に
り、九州の金型産業が
らにレベルアップする
とは間違いない。

「実用金型センター」は
自動車産業に集積する
九州の中小企業の人
育成や技術開に貢献
している。両校の連携に
り、九州の金型産業が
らにレベルアップする
とは間違いない。

人工衛星 打ち上げ

九州工業大学が独自開発した高真空技術実証衛星「隼号」が、5月18日に無事宇宙へと放された。「H-IIAロケット21号」の相乗りで、種子島宇宙センターから打つて上がった。

工衛星「隼」は2001年10月に早稲の大学として初めて、国際宇宙行連盟（IAF）に加わりが認められた。「隼星」目前で製造できる太太陽という、わが国を代表する宇宙関連の教育機関として世界中の注目を集めている。

海外に 新キャンパス

九州薬科大学はマレーシアの首都クアラルンプール近郊にあるマレーシアのアブト大学内に、2013年中に取得できる新キャンパスを開校する。グローバルに活躍できる人材を育成するのが狙い。当面は数千人規模の大

学院生を送る。博士後期程を取得するが、将来学部生にもサースクールのような形で門戸を開く計画だ。

ク計大は2004年から現地で、ヤシ油の搾りかすの再利用などトボ大と共同研究を続けて

学生も研究者も世界へ

——日本の競争力は近年急速に失われつつあると懸念されている。
「本学の学生にも当てはまるのだが、先が見えないから学生に元気がないのが、若い人に元気がないから日本の行く末が、日本人が古来、自然災害と戦い、またそれを克服して反発力を培ってきた。自然と共生する力など、日本人が持つ特性を生かした産業を創成していく必要がある。」

大学を超えた産業振興が必要だ。3次元型がもはや企業で当たり前になっている以上、汎用ではなく、さらに高機能分野で勝負するため、九工大も福岡工業大も県も本気になって人材育成に取り組む必要から連携することにした」

――多難な時代に、大学はどのような人材育成に取り組んでいますか。

「元気がない学生も多いため、中には少し刺激を与えただけで飛躍的に成長する学生もいる。これからは画一的な教育ではなく、伸びる学生にはプラスアルファのカリキュ

る。本校にはロボカップやフットボールチームやサイエンスチームや学生衛星開発プロジェクトなど数多くのプログラムがある」

――今後の目標を教えてください。

「人材育成は大学だけではなく限界がある。地域や企業が一体となって取り組むことで成功する。そのために地域を盛り上げ、そのためにはもちろんだが、学生や若手の研究者、海外に積極的に出て、経験者を生みだせる。そして多様化する社会に対応するためにも組織変革を推進し、女性学生や女性教員を増やす。地域や企業とすれば、地産地消も加速する。このハイパラルを作り、優秀な人材を生み出していく」

セラミックスの様々な可能性に挑戦します。

- ◆ 耐火物
- ◆ ファインセラミックス
- ◆ ファーネス
- ◆ エンジニアリング
- ◆ 景観材



KROSAKI

欲づくりを支える耐熱素材メーカー

黒崎播磨株式会社

T806-6586 北九州市(福岡区東浜)1-1 Phone.093-622-7224 FAX.093-622-7200

詳しくはHPへ

黒崎播磨 

<http://www.krosaki.co.jp/>

**HIP、EBW、各種溶接技術は
豊富な経験・施工実績の**

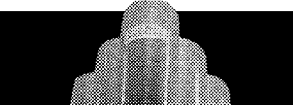
 **黒木工業グループ**

代表取締役 黒木 隆憲

株式会社 黒木工業所
黒木工業株式会社
黒木コンボジット株式会社

〒806-0012 北九州市八幡西区陣山3-4-20
TEL:093-671-0865 FAX:093-671-0867

燃焼しにくい画期的なマグネシウム 合金製品を扱う非鉄金属のパイオニア



■ 主要製品

銅製ステーククーラー・
純銅羽口・冷却盤・ランス
ノズル・チタン電極

■ 新製品

難燃性マグネシウム合金ビレット

うみだす

たとえば蝶が飛ぶメカニズムをロボットに応用したり、
光合成のしくみを太陽光発電に結び付けて考えたり。
不可能を可能に。夢を現実にするのは、しなやかな発想力です。
九州工業大学が大切にしているのは「人づくり」と「ものづくり」。
自然や人の感性の中にヒントを見つけ、自由な発想で
つなぎ合わせて予想を超える新しいものを創り出していく。
今日もキャンパスで学生たちが新しい何かをうみだす力を
蓄えています。

Create

Kyushu Institute of Technology

<http://www.kyutech.ac.jp>

次世代エレクトロニクスの地平を拓く!

SiC製パワーデバイスや新材料・電子部品の開発・製造向け
先進の超音波カッティングシステム

LED・MEMS・パワーデバイス向け
リフトオフ/レジスト剥離/有機洗淨処理システム

断面観察用
超音波カッティング装置
CSX-100

集産ライン用
超音波カッティング装置
CSX-301

セミオートタイプ

オートタイプ

超音波カッティング装置 CSX シリーズ

枚葉式ウェット処理装置 TWP シリーズ

TAKADA
The Gate to Tomorrow's Progress

TAKADA CORPORATION
株式会社 高田工業所

本 社 〒806-8567 北九州市八幡西区築地町1番1号
URL: <http://www.takada.co.jp/>
装置事業部 TEL. 093(632)2600 FAX. 093(632)2625

YASKAWA

アーケ溶接用ロボット
MOTOMAN-VA1400

新世代ロボット
MOTOMAN-SDA5D

北九州発、世界へ。

株式会社 安川電機
<http://www.yaskawa.co.jp>

■2012年3月学部・大学院卒業生 就職者数上位企業

順位	企業名	人数	8	九州電力	7
1	日立製作所	19	8	新日本製鐵	7
2	九州日本電気ソフトウェア	12	8	スズキ	7
3	アイシン・エイトアトリ	9	8	セイコーエプソン	7
3	三菱電機	9	8	パナソニック	7
5	オービック	9	8	本田技研工業	7
5	日立造船	9	8	マツダ	7
5	日立ソリューションズ	8	8	三菱自動車工業	7
8	山崎実業	7	8		

 国立大学法人
九州工業大学

工学部 / 大学院工学部 (戸畑キャンパス) 情報工学部 / 大学院情報工学部 (飯塚キャンパス)
大学院生命体工学研究科 (若松キャンパス)

福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1 093-884-3007 (総機室) www.kyushu-u.ac.jp www.kyushu-u.ac.jp

九州工業大学のご活躍、そして日本のモノづくりを応援します！